**【テーマ１】　ＩＲ立地に向けた事業化推進**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | ＩＲ整備法等を踏まえ、実施方針の策定やＩＲ事業者の公募など、区域認定申請に向けた準備を進めていきます。（中長期の目標・指標）　・国からの区域認定を得て、大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる、国際競争力の高い世界最高水準のＩＲを早期に実現する。 |

|  |
| --- |
| **ＩＲ立地に向けた事業化推進** |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（R2.3月末時点）＞** |
|  | **■区域認定申請に向けた準備**・ＩＲ事業者公募に向け、国の基本方針等を踏まえ、事業者公募・選定に関する事項など、大阪におけるＩＲ区域の整備の実施に関する方針（実施方針）をＩＲ整備法にもとづく協議会で協議の上、策定する。・専門知識・ノウハウを有するアドバイザーも活用しつつ、コンセプト募集（RFC）や国の基本方針等を踏まえながら、事業者公募など区域認定申請に向けての準備を進める。事業者の公募にあたっては、有識者等で構成される事業者選定委員会における調査審議、審査を行う。2019年4月～：RFCの実施実施方針(案)の作成　　　　　　　　　　　　協議会の設置及び協議事業者選定委員会の設置ＩＲ事業者の公募　など | ◇成果指標（アウトカム）（定性的な目標）・国の基本方針等を踏まえ、実施方針を策定。・RFCの結果や国の基本方針等の内容・スケジュール等に合わせて、事業者公募など区域認定申請に向けた準備を行う。 | ○ＩＲ整備法に基づく事業者公募に先立ち、４月からコンセプト募集（RFC）を実施。　　※RFC：府市が事業条件を示して、大阪・夢洲地区における事業コンセプト等について事業者から提案を募るもの○RFCの結果や９月に公表された国の基本方針（案）などを踏まえ、11月に実施方針（案）を公表。○ＩＲ推進会議での議論や７月に実施したパブリックコメントなどを経て、12月に「大阪ＩＲ基本構想」を策定。○12月に有識者等で構成する「大阪府市ＩＲ事業者選定委員会」を設置。○12月から事業者公募手続きを開始。 |